

EVI加藤がシリーズ2°C未満の道 Vol.1 パリ協定と日本の気候政策—講演会に登壇！

2016年9月30日(金)札幌駅前ビジネススペース



9月30日(金)、札幌市内で講演会「シリーズ2°C未満の道vol.1」(共催:NPO法人北海道環境カウンセラー協会、NPO法人北海道グリーンファンド)が開催され、事業者や自治体関係者、大学生、市民など約50名が参加しました。

講演会では、鈴木啓太氏(環境省地球環境局低炭素社会推進室室長補佐)から「パリ協定を踏まえた日本の気候政策」と題して、昨年暮れのCOP21で合意されたパリ協定と、投資を中心とした世界の潮流について等が話されました。また、加藤孝一氏(カルネコ株式会社代表取締役社長)からは「消費者の環境貢献意識がつくる新市場へのアプローチ〜もっと身近に!普段のお買い物を通して環境貢献〜」と題して、日本の森の状況やカーボンオフセット、森林事業者と企業・消費者を結ぶ環境貢献プラットフォームEVI推進協議会の活動が紹介されました。国内各地の現状を知り、出会い、話し、協働してきたEVI推進協議会の取組は、ハードだけに頼るのではなく、新しい発想や事業展開を通して課題解決が可能であることを示しており、参加者からは「希望を感じた」という声が多数寄せられました。企画担当者様からは「加藤様のビジネスを通じた課題解決の実践は、参加者にとっても、希望の持てるお話であったようで、アンケートでは、「発見や得ることがたくさんあった」との回答が多数寄せられていました」とのコメントをいただきました。

